

令和 2 年度 みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

野生鳥獣による農業被害軽減対策事業

<事業目的>

野生鳥獣（特にイノシシ）による被害は農作物への直接的な被害のみならず、被害農家の耕作放棄、山林や竹林の荒廃もあって、地域住民の生活をも脅かす事態となっており、山林生態系の保全、農環境の維持、市民の安全・安心の観点から被害防止対策を講じる。

二酸化炭素の削減効果	0kg-co2
その他	

<事業内容>

地域で取り組む野生鳥獣の防除対策（防除柵設置、捕獲わな購入）及び仙台市農作物有害鳥獣対策協議会が整備する捕獲施設に対する補助事業であり、当該事業については、仙台市農作物有害鳥獣対策協議会を通じ、実施する。

また、地域ぐるみのイノシシ捕獲対策については、従事者が安心して従事するための傷害保険への加入補助であり、実施主体は仙台市である。

そのほか、仙台市鳥獣被害対策実施隊がわなの見まわり時に使用する自動車の保険料、現在の防護柵の設置状況、捕獲対策状況の調査を実施し、より効率的な防護対策、捕獲対策を進めていく。

当年度の事業費 53,730,000 円

- 事業量
- ・仙台市鳥獣被害対策実施隊事業
 - 実施隊人件費（本交付金充当外）
 - 実施隊用自動車保険料 100 台
 - ・地域ぐるみのイノシシ捕獲対策
 - 見回り農業者等の傷害保険料 40 地区
 - ・防除柵補助
 - 地域を囲う防護柵延長が 1,000m 以上 15 件
 - 地域を囲う防護柵延長が 1,000m 未満 95 件
 - ・地域で取り組む捕獲わな購入経費補助 5 基
 - ・捕獲施設整備事業
 - 箱わな 40 基、くくりわな 50 基、
 - ICT 通信機器の運用、
 - ICT を活用した囲いわなの購入・運用

事業実施予定期間 R2.4~R3.2



電気柵



ソーラー式電気柵の電源機



箱わなで捕獲されたイノシシ



地域ぐるみのイノシシ捕獲対策で箱わな取扱いの説明を受ける地域の皆さん

補助額（率）

- ア) 仙台市鳥獣被害対策実施隊用自動車保険料 100%
- イ) 地域ぐるみのイノシシ捕獲対策：見回り農業者等の傷害保険料 100%
- ウ) 防除柵補助：地域を囲う防除柵延長が 1,000m 以上 事業費×2/3 以内
- エ) 防除柵補助：地域を囲う防除柵延長が 1,000m 未満 事業費×1/3 以内
- オ) 地域で取り組む捕獲わな購入経費補助 事業費×1/2 以内
- カ) 捕獲施設整備事業 100%

補助の要件

事業対象者は、地域ぐるみで鳥獣害の被害防止対策の取り組みを行う
営農集団等。

<その他>

野生鳥獣の中でも、特にイノシシは、今後ますます生息域を拡大し、被害の拡大が懸念されることから、その被害防止対策は喫緊の課題であり、防除柵の設置や捕獲対策を効率的に実施する。

市町村名：仙台市